

青陵図書館だより



令和5年11月10日

青陵中学校
司書 青木洋子



青陵中学校図書館
の本を探す

図書館 お楽しみイベント

スカベンジャーハント 開催！

図書館にある本を駆使してミッションをクリアしよう！

スカベンジャーハントとは「ガラクタ集め」という意味の探索ゲーム。
制限時間内にすべてのガラクタを集めることができるかな？

ルール

- ・1つのミッションには問題が3問あります。
- ・前の問題の答えがわからないと、次の問題を解くことができない「謎解きゲーム」システムです。
- ・解答だけでなく、解答するために使った本の情報も忘れずに書くこと！
- ・タブレットは使用禁止。本の情報だけでミッションをクリアしよう。

参加したい人は
11月15日 13:40
図書館に集合してね！

参加賞もあります！

図書委員会より

しおりデザインコンテストの投票期間は11/6/~15です。
ぜひ投票をしに図書館へ来ててください。



作品はどれも力作ぞろい！



今月の新着図書

| 分類記号 | 書名 | 著／編者 | 出版者 |
|-------|---|-------------|----------------|
| 365 ジ | 18歳成人になる前に学ぶ契約とお金の基本ルール | 消費者教育支援センター | 旬報社 |
| 452 | 海洋へのいざない <small>悪徳商法は18歳成人をねらっている！かしこい消費者になるためにお金のルールを知っておこう</small> | — | 日本船舶海洋工学会 |
| 659 セ | 自分の力で肉を獲る－10歳から学ぶ狩猟の世界－ | 千松信也 | 旬報社 |
| 726 | みえなくなったちょうこくか <small>視力を失った彫刻家。光を失っても、見える世界が確かにある。</small> | たちきひろこ | メノキ |
| 768 ミ | 魅せる和太鼓上達のコツ－音の響きとリズムを極める！ | 川原邦裕 | メイツユニバーサルコンテンツ |
| 774 ツ | 歌舞伎の解剖図鑑 <small>歌舞伎の世界の暗黙の約束事がよくわかる。</small> | 辻和子 | エクスナレッジ |
| 791 マ | あたらしい茶道－人生を豊かにする－ PICK UP! | 松村宗亮 | 朝日新聞出版 |
| 913 ア | むかしむかしあるところに、死体があってもめでたしめでたし。 | 青柳碧人 | 双葉社 |
| 913 ツ | 水車小屋のネネ <small>その町にやってきた18歳と8歳の姉妹を見守る人々とオウムのネネ。良心の循環に心が温まる。</small> | 津村記久子 | 毎日新聞出版 |
| 913 ノ | それは誠 PICK UP! | 乗代雄介 | 文藝春秋 |
| 933 シ | 今日、僕らの命が終わるまで <small>人生最期の日が予告される世界。残された時を共に過ごす“ラストフレンド”となった二人の少年は最後の一日をどう生きるのだろうか？</small> | アダム・シルヴェラ | 小学館集英社プロダクション |
| 913 カ | ソードアート・オンライン 26 | 川原礫 | KADOKAWA |
| 913 セ | 夜明けのすべて <small>PMSの美沙とパニック障害の山添は職場の同僚。相性最悪の2人かと思いきや、いつしか苦しい人生を生き抜くための同志のような関係に。</small> | 瀬尾まいこ | 文藝春秋 |
| 913 フ | きのうのオレンジ <small>がん宣告された青年。弟から、兄弟で雪山遭難したときのオレンジ色の登山靴が届く…「おれはまだ生きたい」</small> | 藤岡陽子 | 集英社 |

書影はすべて使用許諾済みです



PICK UP!



司書のイチオシ本 それは誠

家庭環境が複雑な誠は不登校気味。いつの間にか決まっていた修学旅行の班は陽キャと陰キャが混じった寄せ集めのメンバー構成だ。人気者のサッカー部、成績優秀な特待生、吃音をかかえる生徒、モテ系の女子、そして孤独を愛する誠。誠は班行動の日にかっこよく抜け出して、ある人に会いに行こうともくろむが、班のメンバーが一緒に行くと言い出して…。GPSで生徒の位置を把握する学校の監視をかいぐり、突破りの冒険が始まる。それぞれに抱えた事情や意外な弱点、思い…。道中、限られた時間の中でお互いのことを少しずつ知り合っていく。彼らのさりげない優しさや察することのできる力はまぶしくて心揺さぶられる。“完全犯罪”に向かって加速するハラハラ感、そして回収される伏線で、さらに温かい気持ちになる青春ストーリー。

あたらしい茶道

茶道には、おもてなしや礼の精神が込められた作法やその長い歴史が背景にある。また、器や着物、和菓子、茶室建築など日本の様々な文化が集結した総合伝統文化でもある。そして、その本質は「一服のお茶を通して人とつながることができる」コミュニケーションツール。この本では、茶道のおもしろさを実用的な部分として「日常が豊かになる」気持ちにもたらず効果として「感性が豊かになる」自然や世界とのつながりを感じ「社会が豊かになる」という段階にわけて解説。茶会を通して自分と向き合う、奥深い茶道の世界に挑戦してみたい本。「茶室の中ではみな平等」茶道に地球の未来を託したくなる。